

第3学年 音楽科 年間学習計画と評価

1 学年の目標等について

目 標	<p>表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と豊かに関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1)曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作の技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)曲にふさわしい音楽表現を創意工夫することや、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができるようにする。</p> <p>(3)主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにし、音楽に親しんでいく態度を養う。</p>
教科書	中学生の音楽 2・3 下(教育芸術社)、中学生の器楽 (教育芸術社)
副教材等	MY SONG (教育芸術社)

2 評価の観点及び方法

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・ 曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。 ・ 創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身に付け、歌唱、器楽、創作で表している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽を形づくっている要素や要素同士の間連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて思いや意図をもったり、音楽を評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音や音楽、音楽文化に親しむことができるよう、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。
<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 33%;">・ 授業の様子や発言内容 <li style="width: 33%;">・ 授業における練習の様子 <li style="width: 33%;">・ ペーパーテスト <li style="width: 33%;">・ 実技テスト (演奏・聴き取り等) <li style="width: 33%;">・ ワークシート等への記述内容 <li style="width: 33%;">・ 作品 (創作) やレポート 		

3 学習についてのアドバイス

学 校	<ul style="list-style-type: none"> ・ 音楽の約束 (音符、拍子、音階、和音、強弱記号、速度記号など) を理解して、それらを生かして音楽の活動 (歌唱、器楽、創作、鑑賞) に積極的に取り組みましょう。 ・ 曲の特徴やよさを理解して、ふさわしい表現 (演奏) ができるよう工夫しましょう。 ・ 楽器の構造や特徴を理解し、それらを生かして演奏しましょう。 ・ 自分の声 (音) だけでなく周りの声 (音) をよく聴き、他者と話し合ったり、アドバイスし合ったりしながら、よりよい演奏となるよう工夫しましょう。 ・ 音のつながりに気をつけ、旋律やリズムを自分なりに工夫して創作しましょう。 ・ 作曲家や作詞者の思いや時代背景を知り、声や各楽器の音色、曲のつくり方などに気をつけて鑑賞しましょう。 ・ ワークシートには、自分の思いや考え、感じたこと (感想) を書きましょう。
家 庭	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日常の生活において流れている音楽に耳を傾けよう。 ・ 授業等で興味をもった曲は、作曲家、音楽の特徴やその拝見となる文化や歴史を自分で調べてみよう。

4 題材・目標等について (A案)

学期	題材	題材の目標	教材
1 学期	【表現】日本の歌のよさや美しさを理解して、歌唱表現を工夫しよう	<ul style="list-style-type: none"> ・情景を思い浮かべながら、言葉を大切に して合唱しよう。 ・詩や曲の背景を理解して歌おう。 	花 (共通教材) My Voice!
	【鑑賞】歴史的な背景を理解し、作者の思いを感じ取って聴こう	<ul style="list-style-type: none"> ・作曲者の思いを感じ取りながら、音楽を 味わおう。 ・楽器の音色に親しみながら、オーケスト ラの響きを味わおう。 	ブルタバ (モルダウ) 社会を映し出す音楽
	【表現】曲種に応じた発声を生かして、歌唱表現を工夫しよう	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の雰囲気を生かして原語で歌おう。 ・曲を生かして表情豊かに歌おう。 	Let It Be 帰れソレントへ
	【創作】曲の構成を理解して、リズムアンサンブルの表現を工夫しよう	<ul style="list-style-type: none"> ・音の特徴や重なりを感じてリズムアン サンブルをつくろう。 	Let's Create!
	【表現】指揮の仕方を工夫しよう	<ul style="list-style-type: none"> ・合唱コンクールに向けて、曲想にあった 表情豊かな指揮をしよう。 	指揮をしてみよう!
2 学期	【表現】曲想と歌詞の内容の関りを理解し、全体の響きや各パートの役割を生かしながら仲間と心をあわせて合唱しよう	<ul style="list-style-type: none"> ・歌詞と旋律の関わりに注目して合唱し よう。 ・声が響き合う美しさを味わいながら合 唱しよう。 ・作者のメッセージを受け止め、思いをこ めて合唱しよう 	春風の中で 合唱コンクールの曲
	【創作】音階の特徴及び音のつながり方の特徴を生かして、表現を工夫しよう	<ul style="list-style-type: none"> ・ハ長調の音階を使ってまとまりのある 旋律をつくろう。 	My Melody
	【鑑賞】日本の伝統音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	<ul style="list-style-type: none"> ・能の音楽のしくみについて理解し、その 魅力を味わおう。 	能「敦盛」
	【鑑賞】作品の魅力をつくり出している要素に注目して聴こう (タブレットの活用)	<ul style="list-style-type: none"> ・その作品の魅力をつくり出している要 素 (音色や雰囲気、曲の構成、背景など) に注目し、自分の言葉で語ろう。 	曲のよさをプレゼンし よう
3 学期	【鑑賞】ポピュラー音楽の特徴を理解して、その魅力を味わおう	<ul style="list-style-type: none"> ・ポピュラー音楽を聴いて、そのよさを味 わおう。 	ポピュラー音楽 ポピュラー音楽のジャ ンル
	【表現】曲の構成や曲想の変化を感じ取って、仲間と心をあわせて歌おう	<ul style="list-style-type: none"> ・曲の構成や曲想の変化を感じ取り、曲に ふさわしい発声法で歌おう ・卒業式での合唱の意義を感じ取って歌 おう。 	卒業式 式歌 国歌「君が代」・校歌